

菜の花を作ってみませんか？ ～地域内資源循環型まちづくりの構築を目指して～

本町では、地域内資源循環型まちづくりの一環として、家庭や事業所から排出される生ごみと草木等を使って、完熟たい肥「おかえり環ちゃん」を製造しています。

国産菜種油100%の「ヤッタネ！菜ッタネ！」の原料となる菜の花畑でも、「おかえり環ちゃん」が長年使われ、地域の景観や特産品づくりを支えてきました。

しかし近年は、耕作者の高齢化や資材価格の高騰などにより、菜種の耕作を続ける方々は減少傾向にあります。

また、町内には現在耕作されていない農地も増えてきており、「ただ管理するだけでなく、せっくなら何かに活用できたら…」と感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで本町では、「大崎小唄」にも歌われる菜の花畑の景観を未来につなぎ、食用油としての特産品づくりや家庭での利活用の広がりを目指して、**令和9年産の菜の花の作付け希望者を募集します。**

菜の花づくりに興味のある方、農地を活かしてみたい方など作付けを検討される方は、**9月30日(水)までに「大崎町役場 環境政策課」までご連絡ください。**

年間計画		
	耕作者の作業	事務局等の作業
～ 10月	耕うん	おかえり環ちゃん散布
10月下旬～ 11月上旬	種まき	種子準備
3～4月	菜の花満開	
5～6月	乾燥・とうみ・出荷	収穫・搾油
8月上旬	菜種油完成	

※とうみとは…風力を利用して菜種を選別する方法

